



一日平均患者数
(外来)
174.1人 (H29 185.2人)



一日平均患者数
(入院 99床)
87.2人 (H29 89.6人)



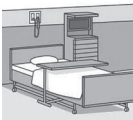
一日平均利用者数
(老人保健施設 45床)
43.7人 (H29 43.9人)



一日平均利用者数
(デイケア)
13.1人 (H29 13.8人)



一日平均利用者数
(訪問看護)
21.5人 (H29 13.5人)



病床利用率
88.1% (H29 90.5人)

平成 30 年度収支

単位：千円

区 分		決算額
収 入	病院事業収益	1,750,379
	医業収益	1,151,638
	医業外収益	373,005
	老人保健施設事業収益	185,323
	訪問看護事業収益	40,413
支 出	病院事業費用	1,835,992
	医業費用	1,449,438
	医業外費用	108,507
	老人保健施設事業費用	185,803
	訪問看護事業費用	36,549
	特別損失 (退職手当引当金)	55,695
差 額		▲ 85,613

※減価償却等の現金支出を伴わない費用等を除いた実質収支は、1,842万円の黒字でした。
なお、決算額は税抜きです。

平成30年度病院事業決算が確定しました

公立病院の再編について

9月26日、厚生労働省は、高齢化で膨張する医療費抑制のため、再編・統合の必要があると判断した424の公立・公的病院名を公表しました。

これは「診療実績が乏しいかどうか」や「車で20分以内の地域で同じような診療実績があるかどうか」を調査・分析し、対象となった全病院に対し、今後の再編への議論を活性化させることを目的としています。対象となった病院には、廃止・統合・ベッド数の削減などの検討(強制力なし)を要請しています。

県内に町立の病院は4病院あり、智頭病院以外の3つの病院は対象となっていました。

なぜ智頭病院は対象外だったのか？

当院は車で20分以内の地域に病院がないという環境的要因があります。また、整形外科や眼科の手術を毎月10件から15件行っていることや、町内2箇所診療所への医療支

援として「へき地医療拠点病院」の指定を受けていることが、大きな要因といえます。

平成30年度、機器類の新規導入・更新等で経営は厳しい状況でしたが、実質収支は約1,800万円の黒字となりました。

介護保険制度開始以降、世の中の動向を見ながら、地域のニーズに即して、病院の再編を進めてきたところですが、引き続き地域住民の皆さんに「この病院があつてよかった」と思ってもらえるよう健全経営に努めていきます。

是非、私たちと一緒に働きましょう

智頭病院では次の職員を募集しています。

- ◆看護師・准看護師
- ◆介護士
- ◆薬剤師

*勤務形態については相談ください。

